

狭心症とは 心臓の酸欠状態の1つ

狭心症という病名は、胸症と呼ばれるもので、冠動脈が狭められる、締めつけられるといった症状からつけられました。その原因の多くは、心臓の筋肉(心筋)に酸素と栄養を送っている冠動脈の動脈硬化です。狭心症は大きく三種類に分かれます。一つは労作性狭心症です。一つは虚血が起こり胸痛に襲われます。一つは虚血が起こり胸痛に襲われます。一つは虚血が起こり胸痛に襲われます。

知って おきたい 重症度の目やす

狭心症の重症度分類 (カナダ心臓血管協会)

- 1度** 日常生活活動では狭心症が起こらないもの。たとえば歩行、階段を昇るなど。しかし、激しい急激な長時間にわたる仕事やレクリエーションでは狭心症が起こる。
- 2度** 日常生活にわずかな制限のあるもの。早足歩行や急いで階段を昇る、坂道を登る、食後や寒冷時、風が吹いているとき、感情的にストレスを受けたとき、または起床後数時間以内に歩いたり階段を昇ったときに狭心症が起こるもの。
- 3度** 日常生活に明らかに制限のあるもの。1-2ブロック(50~100m)の平地歩行や自分のペースで階段を昇っても狭心症が起こるもの。
- 4度** 不快感なしに日常生活ができず、安静時にも狭心症症状があると思われるもの。

狭心症を経験したことがない人も、すでに経験した人も、すでに狭心症のある人は、度々の状態にすることが治療の目標です。

人も、狭心症の自覚症状とその重症度を知っておくと、今後の健康管理に役立つと思います。カナダ心臓血管協会(CCCS)が作成した「狭心症の重症度分類」を参考に紹介しておきます。

定安定している場合、安定狭心症といわれます。次に、血管内腔の動脈硬化を起こしている場所(粥腫)が破れて血栓をつくる状態になると、安静にしていても頻繁に発作を起こすようになります。この状態を不安定狭心症といい、同じ機序で生ずる心筋梗塞、突然死と合わせて最近では急性冠症候群と呼ばれています。

もう一つは、動脈硬化は軽度ですが、冠動脈のけいれん(スパスム)が起こることで虚血を起こすケースです。夜間、早朝あるいは午前中に発作を起こすのが特徴で、冠れん縮性狭心症と呼ばれています。狭心症の胸痛はいずれも長くても五分程度で消失します。

狭心症治療の 考え方

一九九九年に米国心臓学会議(AACC)、米国心臓協会(AHA)など関連学会が共同で作成した安定狭心症ガイドラインが発表されました。そのなかでは、「安定狭心症治療のA to E」として、治療に必要な薬と日常生活の注意がアルファベット五文字で紹介されています。

狭心症の治療に使われる薬物には、発作時に使用するニトログリセリンや、発作を予防する硝酸薬、遮断薬、Ca拮抗薬、抗血小板薬などがあり、狭心症の種類や症状により使い分けられています。

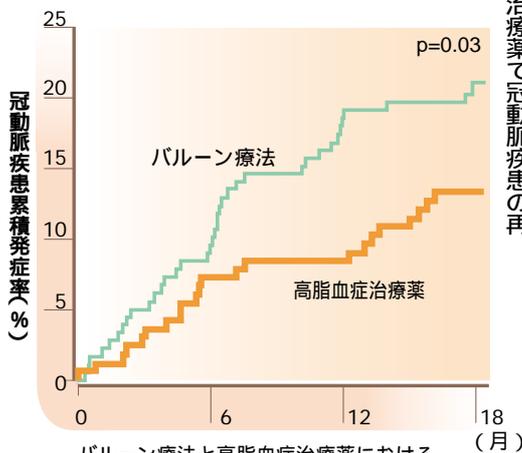


安定狭心症治療のA to E
(Circulation 1999; 99: 2829)

- A** Aspirin(アスピリン)
Antianginal therapy(抗狭心症薬)
- B** Beta blocker(遮断薬)
Blood pressure(血圧)
- C** Cigarette(タバコ)
Cholesterol(コレステロール)
- D** Diet(食事療法)
Diabetes(糖尿病)
- E** Education(患者教育)
Exercise(運動)

高脂血症治療薬の再発予防効果

冠動脈疾患の治療に、発率を比較した論文が掲げられています。薬物療法のほか、外載されました。高脂血症科療法や風船(バルーン)治療薬のほうに再発をよんで血管内腔を上げる療法、り抑えたという結果などがあります。一九九九年の米国の医学雑誌に、効果が確かめられた一例、バルーン療法と高脂血症治療薬で冠動脈疾患の再発予防効果



狭心症は動脈硬化性疾患です。また、すでに狭心症であり、高脂血症、高血圧、を起こした人は、こつた糖尿病、肥満、喫煙といった危険因子を抑えることで病気の危険因子が二つ三つと重なり、危険因子を抑制することができると発症の危険が高まると言えます。

日本心臓財団より

日本心臓財団は、わが国3天死因のうちの心臓病と脳卒中の予防を目的として、一九七一年に発足いたしました。当財団は、研究に対する助成や予防啓発、また世界心臓連合加盟団体としての諸活動を通じて、心臓血管病の予防・制圧に努めております。当財団は皆様の「寄付」により運営されています。どうぞ皆様の協力をお願い申し上げます。

財団法人日本心臓財団
〒113 五 東京都千代田区丸の内三三三-1 新国際ビル
電話 三三三-一八一
ホームページアドレス <http://www.jhf.or.jp/>